

衣食住と SDG s との関係を学ぶ ～食編～

- 1 趣 旨 小、中学生を対象に体験を通して淡路島の豊かな自然について実感してもらうことにより、自身を取り巻く環境に興味を持ち、そして未来を創る青少年を育成する。
また、高校生や大学生にリーダーとして活動してもらうことにより、異年齢交流の機会とするとともに、高校生や大学生に対しても、地域への愛着を感じる機会とする。
本事業は、SDG s や ESD といった持続可能な社会を担う青少年の育成も包含し、淡路島の「山・里・海の魅力と課題」に着目した探究型の事業を展開する。
今年度からは「衣食住と SDG s との関係」をテーマに掲げ、今年度は「食」を中心に活動する。地域の方や専門家の方と直接話しながら、職業体験や魚釣り等を通して、「食のありがたみや淡路島の多彩な農業・漁業の魅力や課題」を探究する。そして、より良い未来とは何かを考え、自分たちには何ができるのか考える。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立淡路青少年交流の家
- 3 後 援 兵庫県教育委員会、淡路市教育委員会、洲本市教育委員会、南あわじ市教育委員会、徳島県教育委員会
※当事業は公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成を受けて実施
- 4 協 力 株式会社山本商店
- 5 期 日 令和7年8月20日（水）～24日（日）【4泊5日】
- 6 場 所 国立淡路青少年交流の家、その他（淡路島内）
- 7 対 象 小学5～6年生、中学1～3年生 50名
※申し込み多数の場合は抽選となります。
- 8 参加費 小学生 15,000円、中学生 15,830円
【内訳】
小学生 15,000円
(食費 8,860円、施設使用料 1,800円、保険料・移動バス代・プログラム体験料・雑費等 4,340円)
中学生 15,830円
(食費 9,690円、施設使用料 1,800円、保険料・移動バス代・プログラム体験料・雑費等 4,340円)

9 日 程 (予定) ※時間帯・内容は変更になることがあります。

	10:30 11:00		12:30 13:30		15:30		17:00 18:30		21:00 22:00	
8月20日(水)		受付	<開会> <一緒に過ごす仲間を知ろう!> <去年までの活動を知らう!>	昼食	<食とSDGsとの関係を知ろう(講義)> (外部講師)	<テント泊の持ち出し品について考えよう>	夕食	<テント設営の練習をしてみよう> <懐中電灯の様々な使い方を実践しよう> <気づいたこと・感じたことを出し合おう>	入浴	就寝
	6:30 7:15 7:45 9:00		12:00 13:00		16:00		18:00 20:00		22:00	
8月21日(木)	朝のつどい	朝食	移動 <漁業体験をしよう> ・漁師の方と一緒に漁に出よう。 ・漁の種類や違いを学ぼう (外部講師)	昼食(弁当)	<海水浴場でビーチコーミングをしよう> <海水浴場で遊ぼう>	移動	夕食 ・入浴	<ウミホテルを観察しよう> <気づいたこと・感じたことを出し合おう>		就寝
	6:30 7:15 8:30		12:00		16:00		19:00 20:00		21:00	
8月22日(金)	朝のつどい	朝食・移動	<農業体験をしよう> ・玉ねぎの作業体験をしよう ・販売までの流れを学ぼう (外部講師)	昼食 ・離島へ移動		<離島でキャンプ体験をしよう> ・テントを設営しよう ・島を散策しよう	夕食(弁当)	<星空を観察しよう> <気づいたこと・感じたことを出し合おう>		就寝
	6:00 7:00		13:30		16:00		19:30		21:00 22:00	
8月23日(土)	朝食(弁当)		<魚を釣ろう> ・魚釣りの達人に教えてもらおう (外部講師)	昼食(弁当) ・移動		<野外炊飯(夕食)> <釣った魚を自分たちで調理して食べよう>	<砂浜でキャンプファイヤーを楽しもう> <気づいたこと・感じたことを出し合おう>	入浴		就寝
	6:30 7:15 7:45 9:00		12:00 13:00 13:30							
8月24日(日)	朝のつどい	朝食	部屋の掃除 <まとめ> ・住んでいる町の取り組みを知り、自分のチャレンジ宣言を発表しよう	昼食	閉会	解散				

- 10 申込方法 チラシに記載の QR コードよりお申込みください。
- 11 募集締切 令和7年7月28日(月) ※申し込み多数の場合は抽選となります。
- 12 その他 (1) 高校生・大学生が、ボランティアとして生活面でのサポートを行います。
(2) 8月22日(金)のキャンプ先には入浴設備がありませんので、ボディシート等で対応していただきます。詳細な持ち物は参加決定後にご案内いたします。
(3) ご入力いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
(4) 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
(5) 本事業は実践研究事業の一環として、子細なアンケートを通して参加者の変容や各活動の効果等の調査を行います。
- 13 お問い合わせ先 国立淡路青少年交流の家 SDGs探検隊(担当:久松、田岡、若松、森本)
〒656-0543 兵庫県南あわじ市阿万塩屋町757-39
TEL 0799-55-2696 FAX 0799-55-0463
E-mail awaji-senmon@niye.go.jp HP <https://awaji.niye.go.jp>



当事業は スポーツ安全協会 スポーツ活動等普及奨励助成事業の助成を受けて実施しています